

一般国道1号不動坂交差点改良事業の見直しについて

1 事業の経緯と概要

(1) 目的と経緯

国道1号不動坂交差点の慢性的な渋滞緩和をめざし、平成9年から国庫補助を受け地下式立体事業に着手

(2) 当初計画の概要

【小田原⇄保土ヶ谷方向】を地下式立体、立体部は上下1車線ずつの2車線トンネル延長337m

2 事業計画の見直し

(1) 見直し理由

ア 計画交通量の変化（戸塚駅西口の再開発・踏切解消事業の本格化）

・主交通が【小田原⇄保土ヶ谷】方向から【戸塚駅⇄保土ヶ谷】方向へ変化

イ 工事費等の縮減の検討

・立体化の見直しによる工事費の縮減

・内径1.8mの雨水幹線の切り回しなど地下埋設物移設費用の軽減

ウ 歩行者の安全性の向上

・当初計画2mの歩道を3.5mに拡幅可能

(2) 計画の見直し

将来交通量の変化に応じ、拡幅による平面改良への見直しを行う。

3 当初計画と見直し計画の比較

	当初計画	見直し計画
① 計画範囲	延長 800m 幅員 13～27m	延長 約1,100m 幅員 15～28m
② 道路構造	【小田原⇄保土ヶ谷】方向を地下式立体交差 (交差点部は現道幅員)	平面拡幅改良 【戸塚駅⇄保土ヶ谷】方向は右左折専用レーンで対応
③ 用地買収面積	約4,600㎡	約9,600㎡
④ 事業費	56億円 (用地21億、工事35億)	46億円 (用地39億、工事7億)

4 スケジュール (案)

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
地権者説明※ 計画説明会		用地測量				
			用地取得			
					工事	完成

※ 土地所有者：約50人（共有名義は除く）

国道1号不動坂交差点 位置図

